

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第72回

福岡県代協

学びを通じた代理店価値向上と
市場健全化への貢献

福岡県代協では、昨年度「標的型攻撃メール対策」に引き続き「教育研修事業の強化」と「公正な市場環境の構築・代理店価値向上」を活動の柱として取り組みを進めています。今年度は特に「セミナーの質と量の強化を重点テーマに掲げ、代理店経営に直結する研修の企画に力を注いでいます。

県代協主催セミナーでは、5月の通常総会において、金融審議会ワーキンググループ第三者検討会の議論を踏まえた「これからの代理店のあり方」をテーマに基調講演を実施しました。7月には、損害保険業界の構造的課題を議論する有識者会議および金融審議会・保険WGで委員を務められた大村由紀弁護士をお招きし、業界の本質論に切り込む特別講演を開催しました。8月の代理店賠償WEBセミナーでは、最近のトラブル事例を踏まえた

今年度の特徴として、各種セミナーに保険会社社員

の参加が増え、業界全体で課題認識を共有する場となったことが挙げられます。7月の特別講演では業界の最新動向に対する問題提起があり、8月セミナーでは代理店賠償の重要性を再認識する機会となるなど、保険会社からも「有益であった」との声が寄せられています。こうした取組みを通じて、代協未加入代理店の参加促進や、保険会社からの新規会員紹介が増加するなど、代協活動の裾野が着実に広がっていることは大きな成果です。

福岡県代協は、変化の激しい時代において「学び続ける組織」であることを大切にしています。会員代理店一社一社の経営力向上こそが地域の安心・安全を支える礎であるとの信念のもと、これからの教育研修・行政連携・市場健全化の取組みを着実に進め、業界全体の発展に貢献してまいります。



大村氏(右)による特別講演

大村氏(右)による特別講演